

川西リハビリテーション病院 について

●新築工事進捗状況



建築工程は外観、内装ともにほぼ計画どおり進んでおります。図面を片手に見学に行き参りました。いよいよあと3ヶ月でこの新病院で開院するイメージがひしひしと湧いてきました！



お知らせ

◆ リモート面会 (ZOOM:完全予約制) について

当院では、ご予約によるリモート面会 (ZOOM) の機会を設けさせていただいております。年始は、1/4 (水) より受付しています。面会希望日の7日前～2日前までに「リモート面会」専用フォームより、ご予約をお願いします。



リモート面会予約 リモート面会予約フォームはこちら

https://www.imai-h.jp/remote__trashed/

◆ 対面会 (完全予約制) について

1/10 (火) より実施再開いたします。電話予約制です。

編集後記

この度、2016年9月より発行してまいりました「いまい新聞」は、今月号をもって、終了することとなりましたのでお知らせいたします。長きに渡りご拝読いただきありがとうございました。

当病院は、今後も対外的な情報発信を従来に増して充実したいと考えております。具体的には、公式ホームページやInstagramを通じた情報発信を充実するほか、皆様が活用しやすい媒体での情報提供等も検討してまいりたいと考えております。引き続きよろしくお祈りいたします。皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心からお祈りいたします。

外来診療時間のご案内

内科	月～金	9:00～11:30
整形外科	月	13:30～16:00
休診日	土・日・祝祭日、年末年始 (12/30～1/3)	

健康診断 (要予約)	企業検診・個人検診・半日ドック
	特定健康診断

※ 都合により変更になる場合もあります。詳細については、下記の連絡先までお問い合わせください。



【電車をご利用の方】

阪急電車「川西能勢口駅」、能勢電鉄「山下駅」
「日生中央駅」より無料送迎バスを運行しています。
詳しくは、

<https://www.imai-h.jp/access/> でご確認ください。



月～金 午前9:00～午後5:00まで

☎ お電話での問合せはこちら
➡ 072-766-0030



いまい新聞 Vol.020 Imai News

2023年1月 発行 vol.020

編集発行 / 医療法人晴風園 今井病院 広報委員会



Follow Me

公式Instagram (Instagram) は、こちら ▶▶▶

seifuen_imaihospital



SEIFUEN.IMAIHOSPITAL



医療法人晴風園 今井病院

〒666-0236 兵庫県川辺郡
猪名川町北田原 字 屏風岳 3番地
<https://www.imai-h.jp/>



<https://www.imai-h.jp/>

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、国内の種々の医療・介護の施設において多大な影響をもたらし、私たちの全施設においても大変なダメージを受けてしまいました。

一つ一つの波には全力で対応させていただきましたが、今なお、一部施設では感染に対処中です。幸い年末のコロナ株では若干重症化はまぬがれていますが、やはりインフルエンザと同じような特效薬の登場が待たれるところです。

さて、当法人では今年の春には、現有の今井病院が市立川西病院跡地へ、病床の111床から160床への増床をともない新築移転を致します。病床機能としては、回復期リハビリテーション病床、身体障害者病床、地域包括ケア病床を持ち、急性期病院からの受取りと早期の在宅復帰、また地元からの紹介入院、また身体障害者の方の入院・リハなどを目標に頑張っていきたいと考えます。

介護老人保健施設（老健）3施設（せいふう猪名川、ふれあい大島、せいふう若葉）とグループホーム（せいふう北田原）においても、将来の目標となる施設形態を模索していく所存です。

また地域医療の要として、杉生診療所のほかに今井病院跡地に外来診療所を新たに開設する予定です。

療養の環境の上で非常に素晴らしいこの猪名川の地で、本当に必要とされる医療、介護、ケアの形を実践するべく、今後も努力を重ねていきたいと考えています。

皆様、本年もどうかよろしくお願い致します。

医療法人晴風園 理事長 植松正保



リハビリテーション部／リハビリテーション科 通信

新年明けましておめでとうございます。

我々、リハビリテーション部は、当院にて、20年以上リハビリテーションの提供を続けてまいりました。様々な変遷の中、リハビリテーション部は成長を繰り返し、今後、川西リハビリテーション病院の一員として新たなステージに入ることとなります。

私たちリハビリテーション部は、新病院に向けて、現在、約40名のスタッフ数を約80名に増やす予定です。またスタッフの充実と共に新たなリハビリテーション機器や日常生活を想定したスペース(ADLハウス)を導入し、患者さまに適切なリハビリテーションを提供できる様取り組んでまいります。

新たな場所で、患者さまに寄り添う姿勢は継続しながら、リハビリテーションを実施し、皆さんと共に歩んでいこうと思います。

よろしくお祈りいたします。

リハビリテーション科 科長 小城遼太



新年あけましておめでとうございます。皆さまには健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昭和25年猪名川町屏風岳の地に開設され、以後73年間阪神北部エリアの地域医療に貢献してきた今井病院がいよいよ今年4月に川西リハビリテーション病院として旧市立川西病院の跡地に新築移転します。現在の111床から160床に増床となり、とくに回復リハビリテーション病棟が60床から120床と増え、急性期病院の治療を終えた患者様に回復期医療を提供するという病院の役割がよりいっそう明確になってきました。

一方日本の総人口は2008年をピークに減少傾向にある中で、少子高齢化が進み、65歳以上の高齢者人口は今後も増え続け、2042年にはピーク(3878万人)を迎えると厚生労働省は推測しています。つまり今井病院が担う回復期患者の需要は今後も当分増えていくことになります。

新病院になって医師、看護師、薬剤師、リハビリ士、相談員、事務職など職員は増員となりますが、皆さま一丸となってチーム医療を実践し、少しでも多くの患者様がふたたび自立した状態に戻れるよう、安心、安全でレベルの高い医療を提供していきたいと思えます。

今年もよろしくお祈り申し上げます。

病院長 柴田邦隆

看護部 通信

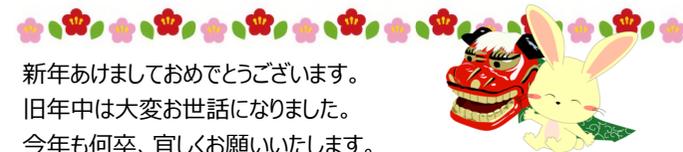
新年あけましておめでとうございます。

今井病院は「我々は医療人としての本文を尽くし、保健・医療・福祉の充実向上を図り、健康で明るい社会作り貢献することを誓います。」の理念のもと、猪名川町の地で地域住民の方々、ご利用いただいた患者さま、ご家族様のご理解とご協力のおかげで、70年余りの歴史を築くことができました。感謝申し上げます。

看護部は「患者の立場に立った信頼される看護・介護を提供することに努める」をモットーとし、自身の家族を預けても良いと思える看護・介護ができるよう職員を教育してまいりました。コロナ禍の状況下では患者さまご家族様に入院生活の様子について十分な説明ができておらず、心苦しい思いでおります。一時も早くコロナ禍の前のように、面会が自由に行える環境になれば願っております。患者さまがリハビリを頑張ろうと思えるのも、治療を続けようと思えるのも、ご家族の温かい励ましが患者さまにとっては一番の糧だと思っております。そして、2023年4月には今井病院から川西リハビリテーション病院へ生まれ変わります。新しく川西市東畦野の地で看護職員・介護士は現在の職員数より大幅に増員して、これまで培った看護・介護の質を墮とすことなく、新しい仲間と共に患者さま、ご家族様により一層信頼していただけるサービス提供を心がけてまいります。

これからも、どうぞよろしくお祈り致します。

看護部長 溝口宏美



新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。今年も何卒、宜しくお祈りいたします。

さて、今井病院は70年の長きにわたる歴史を紡ぎ、いよいよ今年4月に市立川西病院跡地へリニューアルいたします。

川西リハビリテーション病院に病院名が変わりますが、まさに患者さまに専門的なリハビリテーションを提供しご自宅へ復帰していただくことを最大の目的としています。リニューアルに向けた準備は設備や機器の選定、リクルート活動、建築工事も含め、第4コーナーを過ぎ、最終段階に迫っています。開設準備に携わってきた院長、看護部長をはじめ各管理職の労力は普段の業務もこなしながら、あたまが下がるおもいです。

スタッフにおいてはあらゆることに変化していくことへの不安、ストレス、そして期待が交差する日々を過ごしてきました。晴風園の70年もの長きにわたる発展は医療と介護の一体化にほかなりません。

病院の移転後も患者さま、利用者さまに応じた医療、介護をこれからもかわらず一体的に引き続き提供させていただければとおもいます。

事務部長 松本悦明

診療部／栄養科 通信

新年明けましておめでとうございます。

卯年の一年がスタートしました。

「卯」という字は左右に開かれた門の形から出来たと言われており、閉じていた門が開き「跳び出る」という意味があるとされているため、卯年は「飛躍する」年や時代の区切り、「契機になる」年と言われたりします。

今井病院は、2023年は新病院開設という契機の年になるため、卯のように明るく跳び跳ねて、まだまだ猛威を振っている新型コロナウイルスに負けないように、頑張っていこうと思います。

皆様も睡眠と栄養をきちんと取って、免疫力をアップさせていきましょう。患者さまには入院中でも季節感を感じ、楽しく過ごして頂けるように元旦の昼食に「おせち盛り合わせ」を提供いたします。常食の方はもちろん、皆様に食べて頂けるよう嚥下の悪い方にはソフト食で提供しております。本年が皆様にとって良い一年になりますようお祈り申し上げます。

